

報道機関 各位

若松区 夏の風物詩

皮のギリギリまで甘いですよ!!

小玉すいか「若松クイーン」出荷が始まります！

北九州市若松区の夏の風物詩である、小玉すいか「若松クイーン」の出荷が始まります。

「若松クイーン」は、ハウスや露地で栽培されており、ハウス物は6月10日から、露地物は7月上旬から出荷・販売が始まり、8月上旬までに150tを出荷する見込みです。農協直売所や地元スーパーで販売しています。ぜひ取材※をお願いします。

特徴

- ★若松区でこだわりを持って生産されたラグビーボール形の小玉すいか
- ★大玉西瓜に負けないシャリ感と高い糖度
- ★冷蔵庫にすっぽり入り少人数で食べることができる手軽さ

高糖度と美しい外観の秘訣は……

- ★4名の生産者全員が約6haの畑全てで同じ肥料を使い、栽培管理を徹底している
- ★最も美味しい時期に収穫を行っている
- ★出荷10日前にすいかの上下をひっくり返す「玉返し」という手間のかかる作業を行っている
→地面に接していた部分にも日光を当て全体をまんべんなく色づかせている
- ★生産者は福岡県GAP認証の取得をするなど、さらなる「ブランド力の強化」に取り組んでいる

こだわり



※取材について

6月10日から7月中旬まで①栽培や作業の現場 ②農協直売所での販売風景の取材が可能です。
下記の農協担当者が日程・取材先等を調整しますので、事前にご相談ください。

【問い合わせ先】

- ・北九州農業協同組合 西部営農経済センター（若松）
担当：出口 TEL：093-741-2266
- ・産業経済局 西部農政事務所
担当：古田、田中（係長） TEL：093-693-9912